

私のガイド日記

白山神社と白山公園 園界隈の魅力



渡辺 裕江

ガイドをして感じることは、白山神社と白山公園は、新潟歴史の宝庫だという事です。

初詣には一八万人の方々がお詣りする、新潟の総鎮守として千有余年の歴史ある神社で、別名を「しらやまひめ大神」とも云います。加賀の霊峰白山頂上に祀られていた神様が新潟の地にお迎えして祀られた神様です。農業・海上の神・縁結びの神様、家族の絆「家内安全」志望校と縁を結ぶ神等、大小の神社が境内に点々と建立されています。社殿に飾られている「大船絵馬」は、御上城米積み込み風景が描かれ当時の時代風景がわかります。白山公園は四季折々の景色が楽しめます。雪が消え木々は芽吹き新緑から深緑に、そして紅葉。花は梅から桜・藤の花へ、池にはハスの花が咲く。「公園はやすらぎを求め教養高める場」

として最も相応しいと思います。その歴史は新潟開港時に遡ります。明治五年文明開化策として、全国に二五箇所の都市公園造営されましたが、その内の一つです。新潟を開港場に相応しい街にするため楠本県令により、造営されました。それまでの公園は社寺の境内や城址をそのまま利用して造られています。白山公園は計画的・人工的に造営された最初の都市公園として日本公園史上極めて重要で。



県令楠本正隆銅像

園内には池・築山・石燈籠等・池にある「ラジオ塔」は今も現役、全ての物に歴史があります。平成三〇年一〇月一五日全国で九番目に「名勝」に指定され、国の文化財になりました。信濃川と共に歩

んできた新潟、りゅうとびあから眺める白山公園。県政記念館・信濃川・やすらぎ堤・佐渡・弥彦山も素晴らしい。桜の満開時も紅葉も心の風景です。一〇〇年以上も前に作られた歌「白山公園」が最近サークルで歌われているようです。

下町エリア企画 小沢家の繁栄と北前船が運んできた新潟民謡



小野塚昭美

一月一八日(日)北前船の時代館(旧小澤家住宅)奥座敷にて、新潟シティガイド下町企画を行いました。参加者は新潟シティガイドの他に一般のお客様を含め二五人の参加でした。一部はみなとびあひの学芸員安宅俊介氏による講演「小澤家の繁栄とその時代背景」という演題で貴重な資料を使い、分かりやすく小澤家のお話をして頂きました。なかでも「米油」というのが、アメリカからの輸入ガソリン(主に飛行機の燃料)という説明には、驚きで小澤家を案内する新しいガイドの資料として活用していき

ニュース

ホームページブログ書き込み講習会

三月一四日(木)午前、市民活動支援センターにおいて、当会のホームページのブログ書き込み講習会を行いました。参加した一五人の方々は、試行錯誤で、それぞれパ



民謡連盟方々による民謡披露

いと思えました。二部は新潟市民謡連盟有志による唄と踊りで北前船が運んできた民謡を披露してもらいました。畳三畳ほどのところで練り広げられる踊りに皆様には大満足頂いたみたいで、主催としてはうれしい限りです。最後は「割烹すが原」の美味しいお弁当を頂き、有意義な半日を過ごす事ができました。

コンで書き込みを試しておられました。今後が期待できそうです。

編集後記

広報紙34号の発行日は、大型連休の初日である。一〇連休ということで、旅行にかけられる方も多いことでしょう。帰省して家族との団欒の方、また農作業などの仕事でお休みはない方もおられると思います。色々な休日の過ごし方がありますが、自分の住んでいる町を散歩する、いつもとは違う道を歩くことで、思いがけない風景やお店を見つけることがあります。そんな気軽な楽しみに、新潟シティガイドに声をかけて頂きたい。二時間のまち歩きですが、お客様の体調に合わせゆっくりと休憩を取りながら案内できる。家族や友達と、昔過ごした町並みをたどりながらのお喋りは、記憶とともに温かい気持ちになっってくるはず。そして歴史や文化の再発見もある。近いから、気軽に行けるまち歩き、一緒にしましょう。

広報委員 柴野雅子

新潟シティガイド

No. 34号 《編集発行》 新潟シティガイド 《発行人》 二瓶 芳枝

- 聞いたことは忘れる
見たことは思い出す
体験したことは理解する
発見したことは身につく



燕喜館 館長 柏棊 城久

白山公園と燕喜館

本年一月に新潟市は「新潟開港一五〇周年」を迎えました。新潟は日本の開港五港の一港として開港、今後、多くの外国人を迎えるにあたり、当時の県令楠本正隆(現在の県知事)は西洋式の公園を、新潟総領守白山神社に隣接した場所に人工的に造った公園が白山公園です。

白山公園は池、築山、花木を記したオランダ風の回遊式庭園で新潟の歴史を感じることものできる数多くの石碑、史跡が公園内にあります。その後、明治六年一月に、明治政府発令の大政官布告第一六号において、上野公園など全国二五ヶ所の公園の一つとして日本で最初の都市公園の指定を受けました。

当時は公園内に動物館があり多くの動物が飼育されていましたが、現在はサル小屋のサル一匹となくなりました。また、蓮池の中央には、昭和七年にNHK新潟放送局のラジオ放送一周年に合わせ設置されたラジオ塔(二代目)が今も決まった時間に放送を流しています。時代とともに、公園の役割も大きく変わっていく中、平成元年には「日本の都市公園一〇〇選」にも選ばれました。

平成一〇年からは、公園の区域を整備拡大し、りゅうとびあ等の建設に伴い六つの空中庭園を有する「水の都新潟市」を代表する公園になり、昨年一〇月には、芸術的、歴史的に価値があるとして「国の名勝」の指定を受け、現在、新潟市には「国の名勝」を受けた施設は、旧齋藤家別邸と白山公園の二ヶ所です。燕喜館は新潟の豪商であった齋藤家から平成六年に、明治の後期に建てられた



燕喜館

中央区東堀通七の住宅の一部(接客部分)を新潟市に寄付され、その後、白山公園内に周囲の景観と調和する場所として、蓮池が一望でき、公園を庭の一部として見られる眺望豊かな現在の場所に移築したものです。寄付された、接客部分の式台(玄関・居室・書斎・前座敷・奥座敷及び灯籠・庭石に、新たに玄関・茶室・各部屋に水

屋を設けて移築し平成九年九月に完成しました。従来の保存を目的とするこれまでの文化財保護とは別の観点で「市民の見学や利用に主眼を置いた、そのための改造を行った」建物です。従前の間取りや意匠などを十分に生かしながらも、見学者、利用者にとつて使いやすい施設となるよう、いろいろな設備を付けております。新たに設けた「茶室」は、茶室建築の第一人者である故中村昌生先生の設計監修で建設され、京都と新潟の職人の交流と建築技術の伝承発展にも役に立ちました。

名称の由来は、「燕喜」とは「宴を催し、楽しみ喜ぶ」という意味で齋藤家が接客用の部屋の名称として使用してきたものを引き継いで、「燕喜館」といたしました。また、燕喜館は平成一〇年度の「手づくり郷土賞」平成一二年には国の登録有形文化財に指定されました。今後も伝統的な文化活動の拠点施設とし市民の皆様が親しまれる施設を目指してまいります。上記、「国の名勝」旧齋藤家別邸は齋藤家の別荘として使用していた建物で

Table with 5 columns: Photo, Name, Residence, Interest, and New City Guide's Vision. It lists members like Takeda Kenichi, Nonaka Yoko, and Yamaguchi Fumio.

す。旧齋藤家の歴史については齋藤家別邸に展示されていますので是非お越しください。

「宗現寺座禅と出前講座」



神田 剛

一 宗現寺で座禅
西大畑地区の定番コース上にあり、松尾芭蕉の墓塚でも知られている宗現寺で座禅体験を行いました。当日は、あいにく小雨の肌寒い日でしたが、お寺の本堂はストーブがたかれていてとても暖かでした。座禅の指導は丸山和尚様、増井和尚様でした。丸山さんから座禅についての心構えと作法についての説明があり、各自が思い思いの姿勢で座禅を組みました。

私は座禅が初体験でしたので、どのような心構えで始めればいいのか丸山さんに伺ったところ、「最初から無になることは難しい。頭に考えが浮かんできても、それにとらわれないこと。やがては無に近づく。」とお話をいただき少しリラックスして座禅に入ることが出来ました。座禅終了後、宗現寺の歴史についての説明があり、



会津八一 南浜の自宅にて (S31.4.10)

本堂入口付近天井の龍の絵は明治の大火でお寺が焼けた後、火伏のために描かれたこと、本尊様に向かって左側の文殊菩薩は修行僧の守り神でもあることなども教えて頂き、また一つ西大畑地区への愛着が増したひとときでした。
二 会津八一記念館出前講座
二〇一九年三月一六日、新潟市を紹介する上で欠かせない存在である会津八一についての知識を深めるため、新潟市会津八一記念館出前講座を利用し研修会を行いました。
講師として喜嶋奈津代学芸員をお迎えし、豊富な資料、映像を交えながら、八人の生い立ちやその後の人生の折々の中で詠まれた歌について、詳しくお話しをいただきました。

お店紹介



田辺 栄子

株式会社 加島屋

今回は東堀通にある株式会社加島屋さんを取りあげます。
加島屋と言えば「さけ茶漬」。一瓶くらは冷蔵庫に



加島屋

入っているのでは。ちよつとしたバッグにも使える表面がコーティングされた袋も重宝しますね。
ここに至るまでの歴史をみてみましょう。
創業は安政二年(一八五五)。

初代長七が阿賀野川や信濃川でとれる鮭や鱒の塩蔵品の商いを始めました。
明治二〇年代になると地元の酒蔵から出る酒粕を利用した鮭や鱒などの粕漬を開発。明治四〇年代から大正にかけて品数を増やし、現在の加島屋の基礎を作りました。
昭和初期の苦難を乗り越え、昭和二九年、有限会社加島屋商店に改組。

(会社沿革は加島屋ホームページから引用・画像は加島屋様から提供)



移動講座 「にじいろカフェ」

新潟シティガイド発足一〇年を記念して、開催している「にじいろカフェ」は、今回の深澤さん、関さんと五回目となります。



深澤 一彦

白山浦にあった新潟市電気発祥の島と堀の話

昔白山浦の信濃川に堀を挟んで細長い島があり、そこに明治三〇年新潟電灯会社の火力発電所ができて、翌年新潟市内に初の電灯が灯され、地元で発電所の島と呼ばれ、白山浦が電気発祥の地であった。これが一二〇年後の現在の東北電力新潟支店の元となった。

昭和二年大河津分水完成後、同四年から信濃川両岸の埋め立てが始まり、同一四年から白山浦から関屋間が埋め立てられ、その時点で島と堀発電所の痕跡が無くなり、拡大な川岸町ができた。
この島と堀は、いつ頃できたのか疑問だったが、新潟市発行「新・新潟歴史叢

書四内野新川」の中に、江戸時代後期に信濃川沿岸に付いた州に、万延元年坂井輪郷九か村が信濃川に平行する掘割を堀り、下流の新潟町白山神社裏から排水しようとしたが、工事の途中で川欠けに合い失敗したと、又一説に工事は完成し、三〜四年は排水できたが、明治元年前後の川欠けで不通となったと、もしかしたら、島と堀は関屋堀割の一部が残ったものではないかと、明治四五年の地図に右側の発電所の島と、左側の団九郎にその痕跡があることから、私はそう思いますか。皆さんどう思いますか。

西海岸公園・歴史と文学の散歩道



関 克人

移動講座の演題は、新潟シティガイドの基本コースの名称に合わせました。
このコースは、「まち歩き」にしては一風変わっているためか、人数は少ないものの、毎年一定の参加者がある隠れた人気コースです。参加者の評価は、「えんてこアンケートや、小・中学生

愉快、外国人ガイド



二瓶 芳枝

からの手紙を見るかぎり、良い結果がでています。
西海岸公園コースのガイドは難しいものとされています。人物や歴史・地形などの知識に加え、その知識をもとに参加者のニーズに合わせた幅の広い案内が必要だからです。
ガイドのみなさんには、エリアを問わず、おもしろくて奥深いこのコースに挑戦することをお勧めします。五期生は有志を募り、実際に歩いて勉強したそうです。
移動講座で要望のあった公園内の植物を調べてみるのも楽しいでしょう。
講座で話した内容は一部でしたが、残りの部分も一緒に勉強したいと思っています。

外国人まち歩きガイドは想定外の事が起きる、というの感想です。希望コースや訪れたい場所などを事前確認していても、当日に変更ということが起こります。可能範囲で変更すると、おや、このコースや場所は

マニアックで結構いいではないかと、発見につながるものがあります。
イタリア人男性、本町市場で魚介の名前と調理方法を聞き歩き、この界限だけで一時間以上費やし、あと一人で行くからと終了。
白山公園で花を見たいと言ったスリランカの女性、残念ながら時期が悪くて見れなかつたけれど、折よく県政記念館で生け花展が開催されていて満足して頂いた事。学会講師として新潟に来たアメリカ人ご夫婦は、毎朝ジョギングをしているから歩くのは不要、酒蔵に行つて日本酒を飲みたい、回転すし屋に行きたいという率直な希望で、沼垂で待ち合わせ。まち歩きを楽しむ人、目的の場所に行つてじっくり見る人・味わう人と、様々です。

観光業界のインバウンドの流れによって、新潟県内でも外国人旅行者を見ることが多くなっています。自由気ままに新潟市内を見て歩くのだと思えますが、外国人が新潟市に来る理由の一つは、特別割引料金のJRパスを有効利用する事。京都・大阪・金沢へとJRバスで巡つた後、他にそれを使つてどこかへ行けないものかと探すと新幹線で新潟という所に行ける。しかも東

広報からのお願い

- 1 広報紙「新潟シティガイド」の原稿依頼
広報紙の紙面は、会員の皆さんの投稿原稿で成り立っています。原稿依頼をお願いすることがありますが、ご協力をよろしくお願い致します。
- 2 「新潟まち歩きブログ」への投稿依頼
「新潟シティガイド」をより多くの方に知っていただくため、投稿をよろしくお願い致します。なお、原稿をいただければ代わって投稿もいたします。

京から日帰りができる。どんな所か行ってみよう、このようにして来た人達から意外にも、東京や京都よりも人が少なくてホッとす、街がきれいで、神社や文化施設の庭が美しいと喜んでいただける。よく分からないで来たけど、良い所でビックリしたという感想を述べられます。
JRパスでも、新潟を紹介している動画を見ても、留学生を訪ねても、新潟に外国人旅行者を迎え入れ、隙間的観光を楽しんでいただきたいと思います。